授業科目名： 公衆衛生学	教員の免許状取得のための必修科目	単位数： ２単位	担当教員名： 細田　満和子 担当形態：単独
実務内容 （実務家教員の場合）			
科　目	教科及び教科の指導法に関する科目 （中学校及び高等学校保健体育）		
施行規則に定める 科目区分又は事項等	教科に関する専門的事項 衛生学・公衆衛生学		

「学位授与の方針」との関係

本科目は、ディプロマポリシー「Ｄ．多様な人々や生命に対して、他者を認め、他者を排除せず、仲間を作るという星槎の三つの約束の精神に則って、共生社会の創造に貢献する姿勢を身に付けていること」「Ｅ．個人や社会にとって必要な課題の解決のため、自律的な課題探求能力を身に付けていること」を習得することを目的とする。

授業の到達目標及びテーマ

（１）公衆衛生学とは何かという基本的な考え方、健康の社会的決定論について理解する。

（２）日本人の健康状態の概略、日本の健康を守るための制度（医療保険や介護保険、病院、予防接種など）を知る。

（３）「健康はみんなで守る」というパブリックヘルスの概念と実践を理解する。

（４）こころも体も大きく変化する時期の児童・生徒に、自分たちの心の発達や体の成長、健康を守る方法やそのための仕組みを知ってもらうために、教員として知っておくべき公衆衛生学の知識と実践を習得する。

授業の概要

公衆衛生学の基本となる知識や考え方を習得した上で健康を守る仕組みや社会的制度を知ってもらい、喫煙や肥満など個別のトピックについて公衆衛生のアプローチを紹介して実践に役立ててもらう。健康を守るためには、単に医療機関を充実させればよいわけではなく、個々人の生活の在り方、地域社会の社会的関係性、国家規模での制度など、様々な側面からアプローチできることを示し、受講者にも考えてもらう。

授業計画

第１回：公衆衛生学とは何かという基本的な考え方、健康の社会的決定論について

第２回：日本人の健康と病気の概要について

第３回：世界の健康と病気の概要について

第４回：健康を守る社会の仕組み（１）__健康保険の制度

第５回：健康を守る社会の仕組み（２）–医療制度（医療施設、医療従事者）

第６回：健康を守る社会の仕組み（３）–福祉制度

第７回：健康を守る社会の仕組み（４）–コミュニティレベル（予防接種、健康診断など）

第８回：健康被害とその対策（１）こころの健康、セルフ・エスティーム、ストレス、自殺

第９回：健康被害とその対策（２）喫煙と世界の禁煙対策

第１０回：健康被害とその対策（３）飲酒とその影響

第１１回：健康被害とその対策（４）薬物乱用と社会的対策

第１２回：健康被害とその対策（５）栄養と健康。肥満とやせ過ぎについて
第１３回：よりよく生きるために（１）ライフコース、ワークライフバランス
第１４回：よりよく生きるために（２）障害学、患者学
第１５回：よりよく生きるために（３）みんなの健康はみんなで守る、ヘルス・ガバナンス
定期試験

スクーリングでの学修内容
公衆衛生学の見方として、人々の健康を守るには様々な要素があることを概説し、日本における健康を守るための仕組みとして、健康保険の制度、医療制度（医療施設、医療従事者）、福祉制度、予防接種、健康診断などについて概観し、その役割を考察する。
（すべての内容に包括的に触れるが、主に第４回から第７回の内容を含む。）

教科書
・細田 満和子『知って得する予防接種の話』東洋経済新報社（電子書籍／オンデマンド出版）　２０１３年
・細田 満和子『パブリックヘルス 市民が変える医療社会―アメリカ医療改革の現場から―』明石書店　２０１２年

補助動画教材
公衆衛生学講座①～⑥
1　　健康と社会との関わりについて～
https://www.youtube.com/watch?v=UD3grefqdek&t=20
2　　人々の健康・社会の健康～https://www.youtube.com/watch?v=NWarSAC9JkU
3　　感染症と人の歴史と今～https://www.youtube.com/watch?v=UDGL2FGZhWM
4　　感染症と予防～https://www.youtube.com/watch?v=pB6iwrXD9lM
5　　がんと共に生きる～https://www.youtube.com/watch?v=NXEpX8VgVyI
6　　がんの予防と検診～https://www.youtube.com/watch?v=cc1ESFyt_m8

参考文献
・厚生労働省　厚生労働白書　https://www.mhlw.go.jp/toukei_hakusho/hakusho/index.html
・近藤 克則『健康格差社会―何が心と健康を蝕むのか』医学書院　２００５年

※テーマ３の参考資料。レポートを書くときに参考にしてほしい。
・こころの健康：文部科学省資料　学校における子供の心のケア - 文部科学省 × 学校安全
https://anzenkyouiku.mext.go.jp/mextshiryou/data/seikatsu07.pdf
・厚生労働省資料　https://www.mhlw.go.jp/kokoro/
・飲酒と喫煙：文部科学省資料「喫煙、飲酒と健康」
http://www.mext.go.jp/component/a_menu/education/detail/__icsFiles/afieldfile/2012/03/05/1288465_03.pdf
http://www.mext.go.jp/component/a_menu/education/detail/__icsFiles/afieldfile/2012/03/05/1288465_04.pdf
・薬物乱用：厚生労働省資料「子どもたちを薬物乱用から守るために」
http://www.mhlw.go.jp/bunya/iyakuhin/dl/dame_kodomo.pdf
・栄養その他：文部科学省資料「教職員ための子どもの健康相談及び保健指導の手引き」
http://www.mext.go.jp/a_menu/kenko/hoken/__icsFiles/afieldfile/2011/10/17/1309933_01.pdf
・公衆衛生学講座①～⑥

①健康と社会との関わりについて～
https://www.youtube.com/watch?v=UD3grefqdek&t=20
②人々の健康・社会の健康～https://www.youtube.com/watch?v=NWarSAC9JkU
③感染症と人の歴史と今～https://www.youtube.com/watch?v=UDGL2FGZhWM
④感染症と予防～https://www.youtube.com/watch?v=pB6iwrXD9lM
⑤がんと共に生きる～https://www.youtube.com/watch?v=NXEpX8VgVyI
⑥がんの予防と検診～https://www.youtube.com/watch?v=cc1ESFyt_m8

学生に対する評価
レポート評価（２５％）、スクーリング評価（２５％）、科目修得試験（５０％）の割合で総合して評価する。